

大杉谷国有林からの手紙

19通目 ~ふるさとの山にあいに行こう~

8月11日は、「山の日」です。

「山の日」を記念して、全国各地で山に関連したイベントが開催されます。

7月2日(日)には、17通目でご紹介した、山の日PRイベント「大阪のまちなかで山遊び！」が、近畿中国森林管理局1階の「森林のギャラリー」において、盛大に開催されました。

私も、取って置きの森林官の制服を身にまとい、大杉谷国有林の魅力をお伝えしましたが、子供達には、紙すき体験の方が魅力的だったようです。



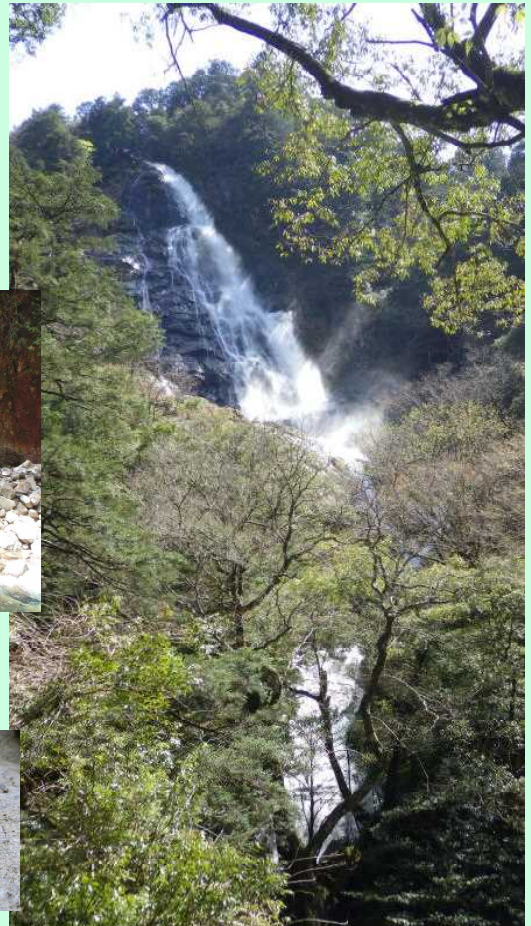
トークイベントで、汗をかきかき頑張る筆者

さて、今回は、「山の日」直前、「大杉谷の滝」特集をお送りします。大阪のイベントでも、「大杉谷の風景を楽しみにしています」という声をいただきましたので。

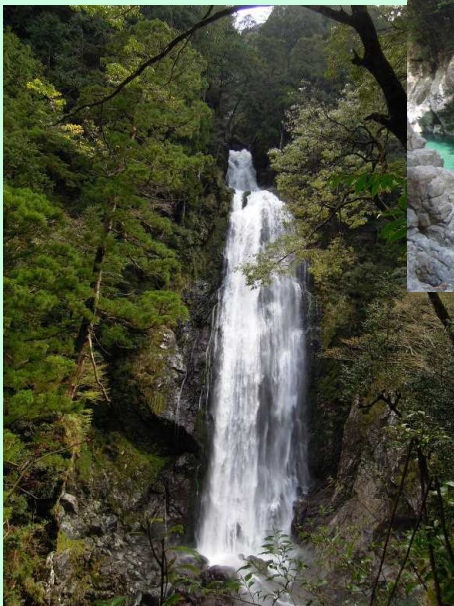
まず始めの滝は、千尋（せんびろ）滝です。

三重県側からの登山道を歩き出すと最初に出逢う滝で、落差は約160m、大杉谷で一番大きな滝と言われています。

次は、ニコニコ滝です。加茂助谷にかかる二段の滝で、エメラルドグリーンの水をたたえたシシ淵からの眺めは最高です。



大杉谷最初の滝、千尋滝



シシ淵の奥にあるニコニコ滝

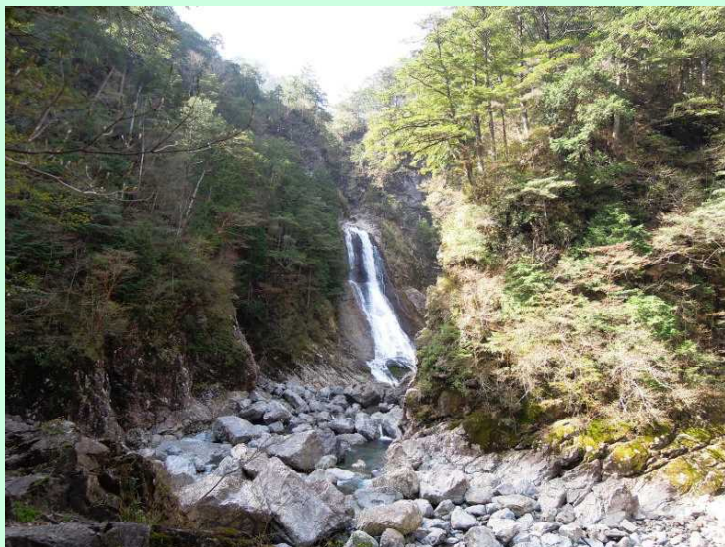


ビューポイントのシシ淵



七ツ釜滝は、「日本の滝百選」のひとつで、落差120mで7つの滝と滝壺が連なっています。

光滝は、滝壺を持たない滝で、岩盤で砕けた水が飛沫となって虹がかかりやすいので光滝と呼ばれるようになったと言われます。



水の飛び散る姿が美しい光滝



自然の不思議を感じる七ツ釜滝

堂倉滝は、落差約20m、水量が多く、エメラルドグリーンのような大きな滝壺が印象的な滝です。山の緑とのコントラストが美しく私が一番好きな滝です。

今回は、5つの滝を紹介しましたが、大杉谷は、「日本三大溪谷」、「日本の秘境百選」と素晴らしい自然の宝庫です。

皆さんも、「山の日」を機に、ぜひ一度、大杉谷の魅力で感じて見ませんか？



豊かな水をたたえる堂倉滝

最後に、お知らせです。8月11日、大台町の「大杉谷登山センター」が、山の日になんだイベントを開催します。大杉谷は、中級者以上の登山道ですが、今回のイベントは、安全な谷までのトレッキングで、仙人と呼ばれる名ガイドも同行するので、登山の初心者の方も安心して参加し、美しいエメラルドグリーンの宮川を、十分に堪能できるそうです。夏休みの思い出作りに、大杉谷での1日はいかがですか？詳細及びお申込みは、大杉谷登山センター：<http://www.oosugidani.jp/>まで、お問い合わせください。

(発行: 三重森林管理署 尾鷲森林事務所 地域統括森林官)